令和７年度　岩手医科大学大学院医学研究科（修士課程）第１回入学試験（英語）

問題用紙

受験番号：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

【問１】下記の英文は「Principles of Epidemiology in Public Health Practice」の Lesson One: Introduction to Epidemiology からの引用である（一部改変）。これを読んで問(1)～問(3)に答えなさい。

(1)　第一段落には、疫学（epidemiology）の定義（definition）が示されています。定義に当たる１文を探し、日本語に訳しなさい。

(2)　第二段落を読んで、臨床家（the clinician）と疫学者（the epidemiologist）の患者（the patient）に対する考え方の違いについて日本語で説明しなさい。

(3)　第三段落は３つの文章から成る（順に①、②、③とする）。それぞれ和訳しなさい。

著作権の関係上、省略します

【問２】　下記の英文は「Mims' Pathogenesis of Infectious Diseases」第一章（General Principles）からの引用文である。下線を引いた英文を和訳しなさい。ただし文頭の This が何を表わすのかを明確に記すこと。

著作権の関係上、省略します

【問３】あなたが修士課程に進学しようと考えた理由や修士課程での目標などを 100 語程度の英文で説明しなさい。

＜参考：【問 1】の英文は全体で 248 語、各段落はそれぞれ 87 語、82 語、79 語です。＞

令和７年度　岩手医科大学大学院医学研究科（修士課程）第１回入学試験（英語）

単語注釈

受験番号：＿＿＿＿＿＿＿＿　　氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

【問 1】

epidemiology　疫学
come from　～に由来する
the Greek words　ギリシャ語
mean　意味する
in other words　言い換えると
have its roots in　～を起源とする
befall　～に起こる
population　集団
definition　定義
propose　提案する
following　以下の
capture　捉える
underlying principles　基本原理
public health　公衆衛生
spirit　精神
distribution　分布
determinants　決定要因
health-related states or events　健康に関連した状態または事象
specified populations　特定の集団
application　応用
control　管理
health problems　健康問題
epidemiologists　疫学者
direct health-care providers　直接的な医療提供者
clinicians　臨床家
be concerned with　～に関心がある
occurrence　発生
control　管理
disease　疾病
differ　異なる
greatly　大きく
view　見る
patient　患者
individual　個人
collective health　人々全体の健康
community　地域社会
population　集団
therefore　したがって
responsibilities 責任
faced with　～に直面した
a person with illness　病気の人
be used to　～に使われる
search　探索する
causes　原因
other factors　その他の因子
influence　影響する
assume　仮定する
occur　起こる
randomly　ランダムに
happen　起こる
right　適切な
accumulation　集積
risk factors　危険因子
exists　存在する
assess　評価する
whether　～かどうか
groups with different rates of disease　病気の発生率が異なるグループ
demographic characteristics　人口統計学的属性
genetic　遺伝的
immunologic　免疫学的
make-up　性質
behaviors　行動
environmental exposures　環境曝露
so-called　いわゆる
potential　潜在的な

【問 2】

only a small proportion of　～のごく一部
microorganisms 微生物
associated with　～に関連する
humans　ヒト
give rise to　～を引き起こす
pathological changes　病理学的変化
cause　～を引き起こす
vast　膨大な
numbers　数
bacteria　細菌
harmlessly　無害に
mouth　口
intestines　腸
teeth　歯
skin　皮膚
most of　～のほとんど
or so　～くらいの、～ほどの
viruses　ウイルス
infect　感染させる
in spite of　～にかかわらず
cell　細胞
tissue 組織
invasion　侵入
This is to be expected　これは当然である
evolutionary　進化論的な
point of view　観点、視点
successful　成功した
microbes　微生物
must avoid　～を避ける
extinction　絶滅
persist　存続する、生き残る
multiply　増殖する
leave ～を残す
descendants　子孫
parasitic　寄生性の
host　宿主
spreads　広がる
fresh　新たな
maintain　維持する
nature　自然界

令和７年度　岩手医科大学大学院医学研究科（修士課程）第１回入学試験（英語）　解答例

【問１】

（１）	疫学とは、特定の集団における健康に関連する状態や出来事の分布と決定要因を研究し、この研究を健康問題の制御に応用する学問です。
（２）	臨床家（医師など）は、個人の健康状態に焦点を当て、目の前の患者一人ひとりに対して診断・治療・ケアを行います。彼らにとって「患者」とは、病気や症状を抱えて医療機関を訪れる個人です。臨床家の責任は、その人の病気を正確に診断し、適切な治療を提供することにあります。 一方、疫学者は、集団全体の健康状態や病気の分布・原因に関心を持ちます。彼らにとっての「患者」は、特定の地域や社会的背景を持つコミュニティや人口集団です。疫学者の責任は、病気の発生状況を調査・分析し、予防策や公衆衛生政策を提言することにあります。 つまり、臨床家は「この人をどう治すか」を考え、疫学者は「この地域でなぜ病気が広がっているのか」「どうすれば防げるか」を考えます。両者は異なる視点と責任を持ちながらも、健康の維持・改善という共通の目的に向かって取り組んでいます。
（３）	①（Epidemiology is also で始まる文章） 疫学は、病気の発生やその他の健康関連事象に影響を与える原因やその他の要因である「決定要因」を特定するためにも用いられます。
	②（Epidemiologists assume that で始まる文章） 疫学者は、病気は人口の中でランダムに発生するのではなく、個々人に適切なリスク要因や決定因子の蓄積が存在する場合にのみ発生すると仮定しています。

	③（They assess whether で始まる文章） 彼らは、病気の発生率が異なるグループが、人口統計学的特性、遺伝的または免疫学的構成、行動、環境曝露、またはその他のいわゆる潜在的なリスク要因において異なるかどうかを評価します。

【問２】

多くの微生物は人体に無害で、病気を引き起こすのは一部のみであることは、進化の観点から考えると、成功した微生物は絶滅を回避し、世界に残り、増殖し、子孫を残す必要があるため、当然のことと言えます。

【問３】

I decided to pursue a master's degree to deepen my understanding of my field and contribute meaningfully to academic and practical advancements. During my undergraduate studies, I developed a strong interest in research and critical thinking, which I wish to refine through graduate-level education. My goal in the master's program is to specialize in [your area of interest], engage in collaborative research, and develop skills that will prepare me for a professional career or further doctoral studies. I am eager to challenge myself intellectually and contribute to solving real-world problems through innovative and evidence-based approaches.
（100 語）

出題の意図

入試年度	令和 7 年度
学部／研究科	医学研究科　修士課程
選抜区分	一般選抜・社会人特別選抜
教科／科目	英語試験（第 1 回入学試験）
問題番号	－
出題の意図	国際的な研究水準および研究成果の発信に必要な語学力を有することを確認します。

令和７年度　岩手医科大学大学院医学研究科（修士課程）第２回入学試験は、

出願者なしのため実施していません

令和７年度　岩手医科大学大学院医学研究科（修士課程）秋入学試験は、

出願者なしのため実施していません